

# 建設業において労働災害が増加中！

墜落・転落による労働災害を防止するため、  
足場の点検・墜落防止措置の徹底・安全衛生教育  
・リスクアセスメントに取り組んでください。

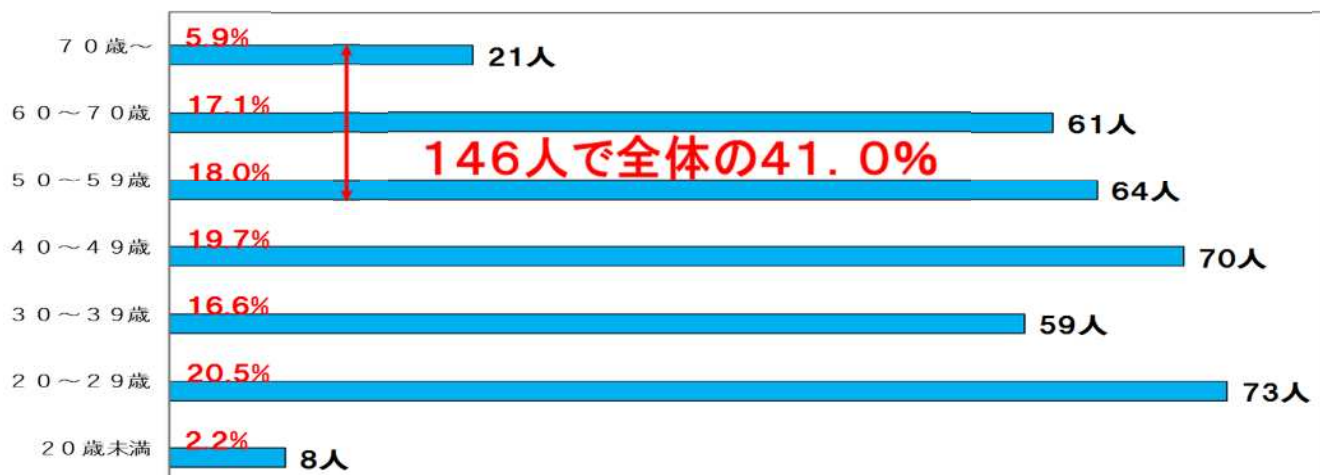
## 建設業における死傷者と墜落・転落災害の推移

(平成26年～令和5年)

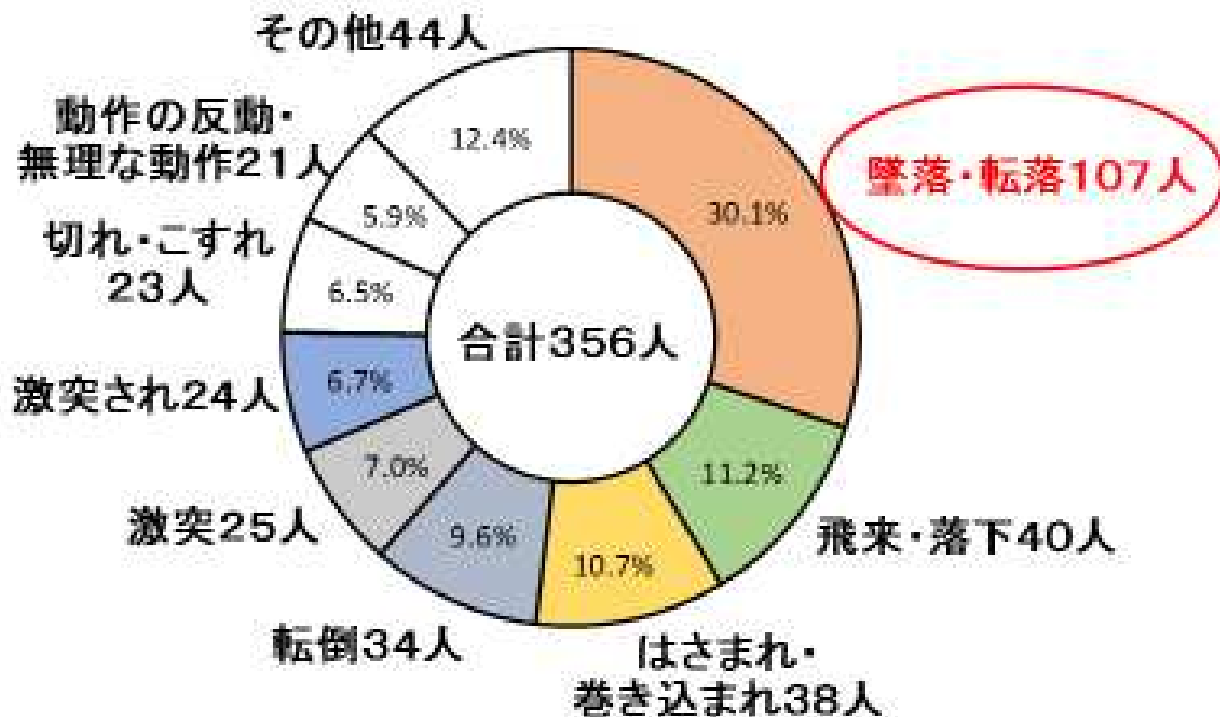
広島労働局



## 令和5年 建設業 年齢別災害発生状況



# 令和5年 建設業 事故の型別死傷者数



## 令和5年 型別 死亡災害 建設業5人

**墜落・転落**      2人  
**飛来・落下**      2人  
**転倒**              1人



発生月	年齢	職種	事故の型	起因物	災害発生状況
4月	30代	解体工	飛来・落下	建築物、構築物	2段積みしていたコンクリートブロック(1辺85センチメートルの立方体)が崩れて被災者の頭部に当たったもの
6月	20代	作業主任者	墜落・転落	足場	足場の解体を行っていたところ、同足場から約22m下の地面に墜落したもの
6月	40代	作業員	飛来・落下	立木等	胸高直径約28cm、高さ25.5mの立木を伐倒するため、受け口及び追い口を設けて伐倒方向に倒れ始めたが、縦割れが発生し、水平状態となり高さ4.5mの位置から被災者に落下したもの
12月	70代	土工	墜落・転落	足場	足場の2層目で建枠を外していた被災者が、建枠と一緒に高さ約3.4m下に墜落したもの
12月	60代	管理者	転倒	通路	トラックで現場付近の公道上で待機している途中で車外に出て、転倒して後頭部を負傷したもの